

KAIREN



General Assembly Instruction Manual
「TRIALSET-typeA」

組立の手引き Ver1.02

【はじめに】

この度は「TRIALSET-typeA」をご購入頂き、誠に有難うございます。

本製品は、アルミフレーム、ジョイント・パーツ、パネルを用いて簡単に作成できるお試しセットです。

□本製品と別売りのオプションパーツを組み合わせる事で、ご利用環境に適した拡張・改造が可能です。また PC ケース以外の用途に作り直す事も出来ます。

□Lubic 公式サイト“ www.lubic.jp ”では本製品に関する話題や情報を発信しています。ユーザー同士の活発な意見交換や完成品発表の場など充実したコンテンツが目白押しです。

【本製品に関するお問い合わせ】

〒359-1115 埼玉県所沢市御幸町 11-1 豊栄ビル

有限会社 海連「サポートデスク」係

TEL:04-2928-6836 FAX:04-2929-6297

<http://www.lubic.jp/>

support@kairen.co.jp

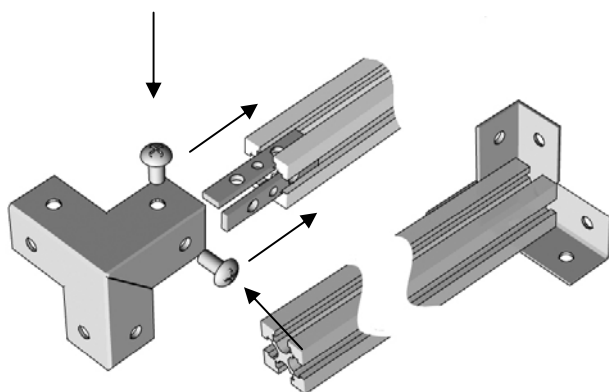
【組み立て前のご注意】

- 組み立て前に本書をよくお読みください。
- 内容物がすべてそろっているかを確認してください。※別紙の内容物一覧表をご参照ください。
- 万が一、内容物に欠品がある場合は、恐れ入りますが上記のお問合せ先までご一報ください。至急、欠品部品をお届けいたします。

【組み立て作業時のご注意】

- 水平かつ安定した場所で作業をおこなってください。
- 事故や汚損を防ぐために作業グローブを装着することを推奨いたします。
- 作業は説明書の手順通りにおこなってください。誤った工程は、破損や事故の原因となります。
- 内容物でまわりの家具などが傷つかないようにご注意ください。
- 作業にはプラスドライバーが必要になります。別途にご用意ください。
- 金具やアクリルパネルなどには、保護フィルムが貼られています。剥がしてからご使用ください。
- フレームや金具、アクリルパネルの接触には十分ご注意ください。破損や汚損の原因となります。
- 作業後の工具類や余った部品は、幼児の手の届かない場所に保管してください。

Step.1 384mm フレームの準備



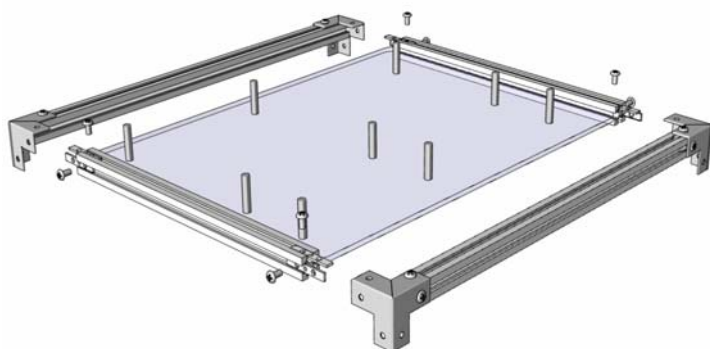
384mm フレームに左図のように「3S」を挿入します。

「CAP」の奥まで 384mm フレームを挿し込んで「SC6M4 ネジ」で固定します。

384mm フレームの両端に「CAP」を取付けます。同じものを 2 組作成します。

※384mm フレームにスイッチを取り付ける場合は、余分に「3S」を挿入しておきます。

Step.2 取り付けの準備



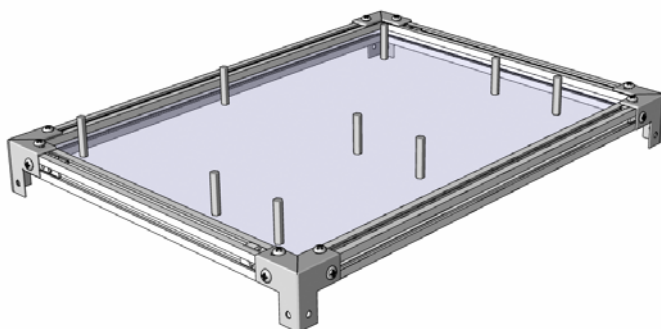
Step.1 で作成した 384mm フレームと、新たに 256mm フレーム 2 本を用意します。

M/B 固定パネル (ACMB-AO) をスライド金具 (3S) と M4 ミリネジ (SC6M4) で固定します。

※ あらかじめアクリルパネル (ACMB-AO) には付属のスペーサー金具を固定しておきます。

※256mm フレームにスイッチを取り付ける場合は、余分に「3S」を挿入しておきます。

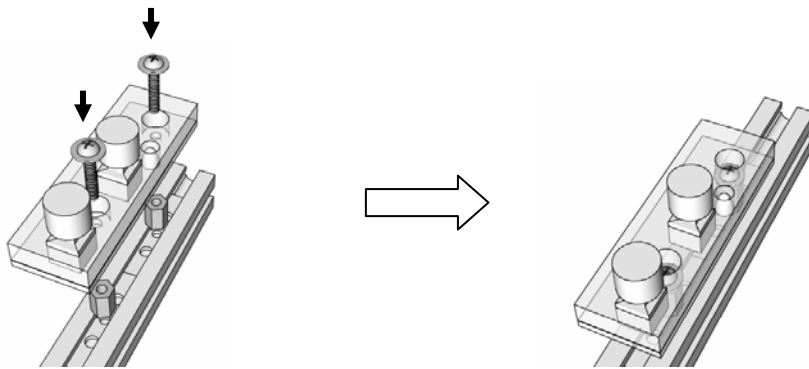
Step.3 完成



完成です。
各部のネジをしっかりと締めなおして下さい。

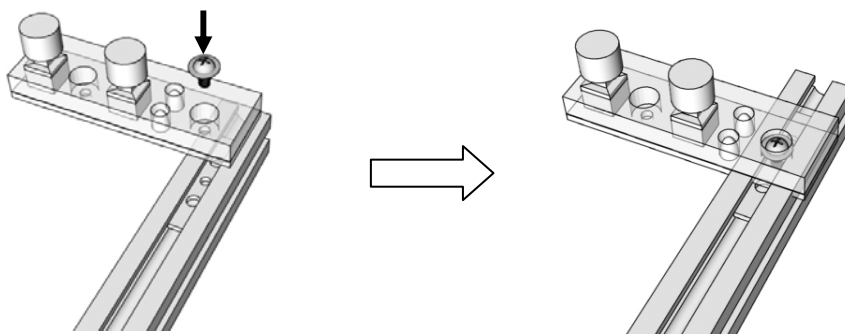
※スイッチを固定する場合はあらかじめ好みの位置にスライド金具 (3S) を通しておき、付属のネジで固定して下さい。

■スイッチの固定方法（長いネジ「SC15M3」でスイッチをフレームに装着する）



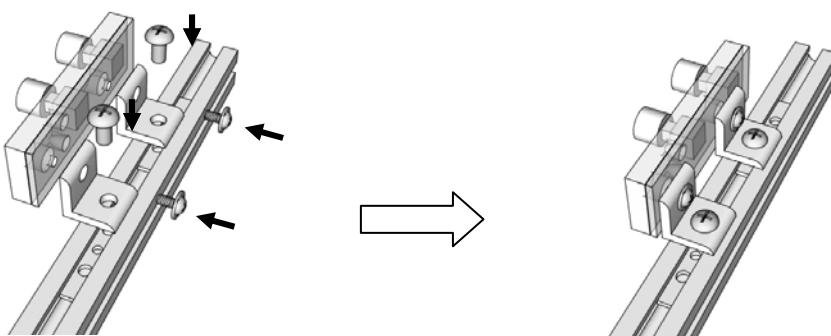
- 1) スイッチを固定したい場所に「3S」を2つ挿入します。
- 2) SC15M3 ネジでスイッチとスペーサーを固定します。
- 3) そのまま1) の「3S」に固定し、取り付けます。

■スイッチの固定方法（短いネジでスイッチをフレームに装着する）



- 1) フレーム内のスライド金具（3S）の中央のネジ穴に付属のネジで固定します。

■L型金具を使ったスイッチの装着方法（別途、オプション品が必要です。）



※L型金具×2個、SC8M4 ネジ×2個が別途必要になります。

- 1) SWR3 に付属しているネジとナットを使い L型金具を取り付けます。
- 2) L型金具を取付けた SWR3 をフレームに装着します。